

第20回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成20年2月

応募者名:神戸市 都市計画総局 計画部

事業の名称:三宮駅南交通広場および三宮駅前東線
(三宮駅前第1地区都市再生事業)

実施都市名:神戸市

事業の目的

三宮駅周辺は、商業、業務、文化施設等が集積するとともに、複数の交通機関が集まる市内最大のターミナルで、ポートライナーによって神戸空港とつながっている。(株)神戸新聞社が阪神淡路大震災で倒壊した旧神戸新聞会館跡地に複合ビル(ミント神戸)整備を行い、神戸市がビルと一体的な交通機関施設やデッキ、地上、地下の各レベルをネットワーク化する3層ネットワークの整備を通じた交通結節機能の強化を行うことで、神戸の玄関口にふさわしい広域的かつ多様な都市拠点の形成を図る。

事業概要

事業名:三宮駅前第1地区都市再生事業

路線名:三宮駅南交通広場および三宮駅前東線

事業箇所:神戸市中央区

総事業費:約27億円

事業期間:平成16年～平成18年

①バスターミナル

ミント神戸1階部分(約1,300㎡)とビル北側の既設バス乗り場を合わせた一体的なバスターミナル(約5,000㎡)の整備

②歩行者デッキ

ミント神戸の西面に沿った歩行者デッキの整備
(延長:約80m、幅員:4～16m)
エスカレーター、エレベーターの設置

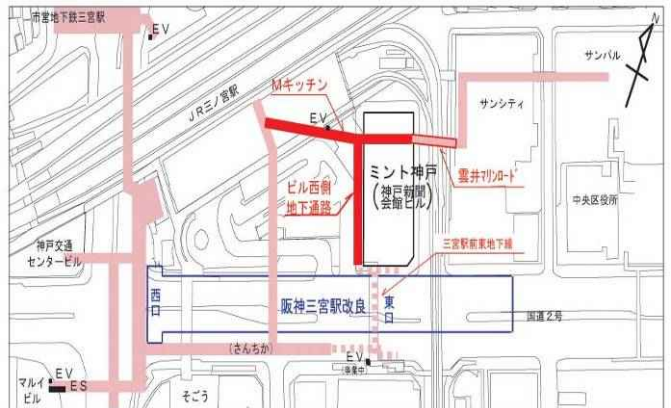
三宮駅南交通広場および三宮駅前東線の 整備効果アピール資料



(デッキ・地上レベル)



(地下レベル)



「整備効果」

神戸新聞会館ビル(ミント神戸)の建設にあわせた公共施設整備として2階レベルではビル西面に沿った歩行者デッキを、1階レベルではビル1階部分とビル北側の既設バス乗降場を一体的に整備したバスターミナル及び歩道の再整備を行った。

また、地下レベルではビル西側の地下通路を整備し、3層のネットワーク形成が拡充された。

あわせて案内誘導サインを充実させることによって、初めて訪れる人々にとってもわかりやすく、快適で利用しやすいものとしている。

公共施設の整備概要

- ①バスターミナル:ミント神戸1階部分(約1,300㎡)とビル北側の既設バス乗り場を合わせた一体的なバスターミナル(約5,000㎡)の整備
- ②歩行者デッキ:ミント神戸の西面に沿った歩行者デッキ(延長:約80m、幅員:4~16m)の整備
- ③周辺歩道:ミント神戸敷地周辺の歩道整備

事業前写真

平成7年1月(震災直後)撮影



平成16年4月撮影



事業後写真

平成19年9月撮影



平成20年2月撮影

平成19年7月撮影

